

平成 28 年度とちぎの高校生人権映像作品コンクール実施結果について

○事業の目的

高校生が人権をテーマに考えたことや訴えたいことなどを、自ら映像で表現し発信する活動を通じて、人権感覚を磨くとともに、人権尊重の社会を築いていこうとする意欲を高める。

○事業内容

【スタートアップセミナー】	6月12日(日)	研修館	10校	49名参加
【審査会】	11月9日(水)	大会議室	9校	14作品
【表彰式】	12月9日(金)	昭和館正庁		

○入賞作品

〈最優秀賞〉

「となり」

鹿沼東高等学校放送部

人権について考えたことのなかった高校生が、ある一人の高校生と出会ったことをきっかけに、身の回りの出来事を人権の視点から見つめ直す。

〈優秀賞〉

「ネット書き込み、その前に」

栃木高等学校 1 年有志

軽はずみな書き込みを戒め、ネットいじめの防止を呼びかける。

「あなたの一歩で」

栃木女子高等学校放送部

車輪が溝にはまり困っている車いすの少女に、近くにいた少女が救いの手を差しのべる。

「小さなきっかけから」

小山城南高等学校 丸山琴音

毎日協力して仕事をしていた消しゴムたちは、ある日、自分たちと色の違う消しゴムと出会う。きれいに字を消すことは色の濃い消しゴムには難しいと考えていた消しゴムたちは、仕事を手伝ってもらい、それが偏見であったことに気づく。

〈奨励賞〉

「愛し合ってごめんなさい。」

チーム ASHIKO

足利工業高等学校産業デザイン科

トラとウサギの異種カップルは周囲からの偏見にさらされ、一度は別れも考えるが、大切なのは周囲の目を気にすることではなく、自分たちの気持ちだと気づく。